

45大学×6社による障害学生向けキャリア教育 プラットフォーム

「家でも就活オンライン カレッジ」の取り組み

遠藤 侑(株式会社エンカレッジ 大学支援事業部 サブリーダー) 小川 健(株式会社エンカレッジ 大学支援事業部 サブリーダー)



◆家カレとは?

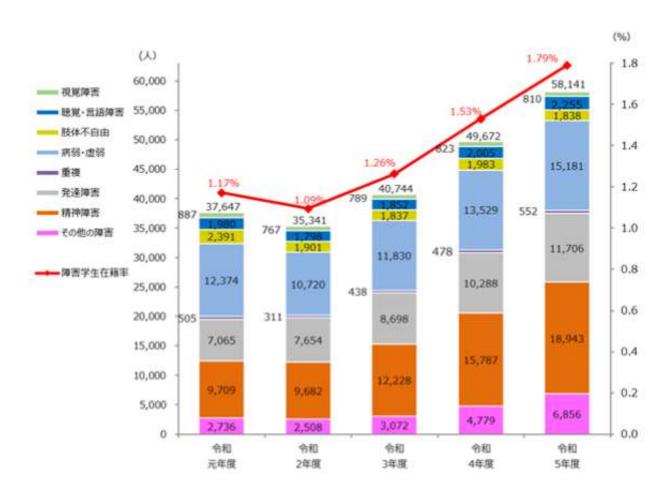
全国の障害のある学生のための

キャリア教育プラットフォーム

- ①大学が横断的に連携し、
- ②企業が企画に協力し、
- ③障害のある学生が安心して参加できる、 体験を提供する



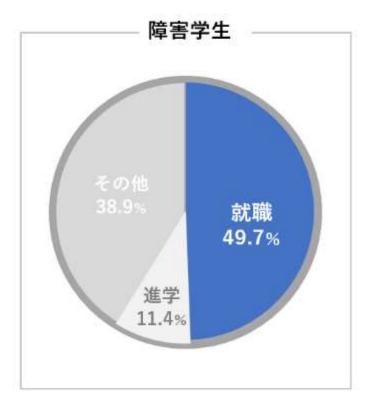
<u>障害学生の数は前年度から8469人増加の58141人となった。</u> コロナ禍を除き、右肩上がりの傾向が続いており、今後も増加していく見込み。

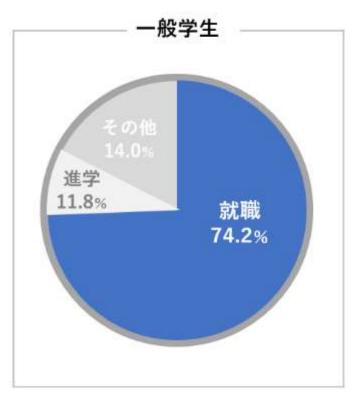


障害のある学生の修学支援に関する実態調査(JASSO,2024)



卒業学生に占める障害学生の就職率は一般学生より25%ほど下回る

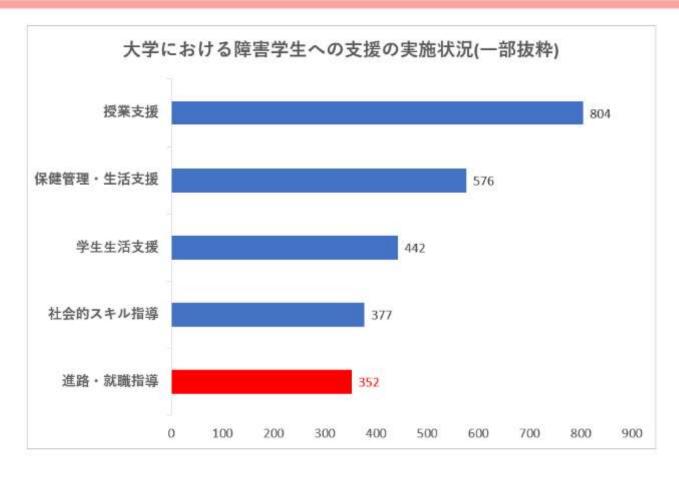




JASSO「令和3年度 障害のある学生の修学支援に関する実態調査」 文部科学省「令和3年度学校基本調査(確定値)報道発表資料」より作成



進路・就職指導は修学支援に比べ、十分に実施されていない



JASSO「令和3年度 障害のある学生の修学支援に関する実態調査」より作成



●就活に向けた準備が整わない障害学生

- ●学業で手いっぱいで、将来のことを考える余裕がない
- ●不安が強く第一歩を踏み出せないことも多い
- ●就職へのイメージが沸かない/ロールモデルがない

●大学におけるキャリア支援の手薄さ

- ●修学支援で手一杯で、キャリア・就活支援にリソースが割けない
- ●キャリア支援に必要な情報が手に入りづらい
- ●1校当たりの対象者が少なく、サービスを充実させにくい

●企業とのマッチングの難しさ

- ●新卒の障害者雇用の多様さ(業務内容、配慮内容、雇用形態)
- ●精神・発達障害学生のマッチングやフォローの難しさ

第32回職業リハビリテーション研究・実践発表会



◆課題解決のイメージ

障害学生数 40774人 今後も増加見込み 障害学生の就職率 49.7% (一般学生の 74.8%)

就労に繋がる社会体験の不足

学生

バイトや社会人と接する経験が少ない 就活やインターンへの不安が強い

ロールモデルの不足

障害のある学生に合った就活の進め方や 働く先輩のロールモデルを知らない

学内のリソース不足

修学支援で手一杯であり、キャリア支援に 手が回らない

大学

実行の難しさ

1校あたりの対象者が少なく、サービスを 充実させにくい

支援者のノウハウ不足

障害のある学生向けのキャリア支援の ノウハウや必要な情報が手に入りづらい 障害学生の キャリア教育に 関心のある6企業

全国の国公私立 30大学 全国の障害学生が利用できる キャリア教育プラットフォーム 家でも就活オンラインカレッジ

社会体験を中心とした様々な企画

低年次生向けワークショップや企業人事担 当者と学生の座談会、オンラインセミナー、 オンラインOB・OG訪問などの企画実施

※企画段階には大学支援者も関わる

伴走支援サポートコンテンツ

オンライン仕事体験など、いつ・どこでも 利用できる支援ツールの提供

大学横断型の企画実施

1校だけでは実施しづらい企画も、大学 横断型にすることで実行可に

クローズドSNSでのノウハウ共有

大学支援者限定のSNS上で、ノウハウ 共有や質疑、意見交換を実施

en+courage

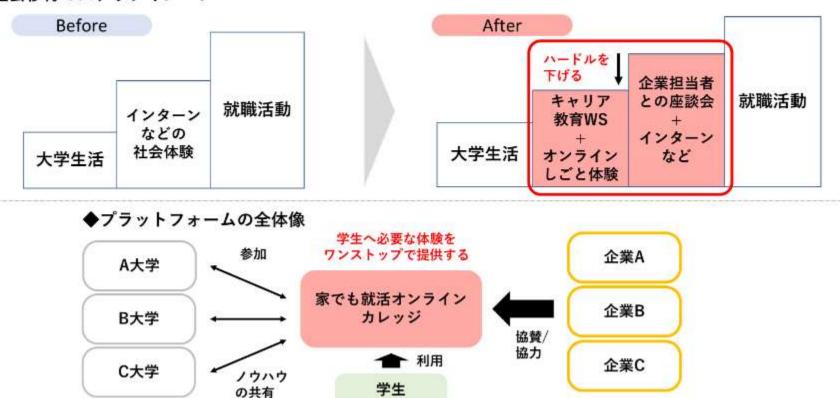


◆課題解決のイメージ

家でも就活オンラインカレッジ

大学が横断的に連携し、企業が企画に協力し、障害のある学生が安心して参加できる体験を提供する

◆社会移行のステップイメージ





「大学との共同」が必要だと考えている理由

- ①キャリア教育は学生の一番そばにいる大学の力が大きい
 - 個別の学生に必要なプログラム、及び見せ方・伝え方
 - 個別の学生への参加の動機付け・意味付け
 - 個別の学生のメタ認知を促すフィードバック
- ②継続的な取組にする必要性がある
 - 学内の支援者の異動により、取組がゼロに戻ることもしばしば。取組をしっかりと積み上げるためのコミットメントが重要。
- ③リソース提供や共同により、取組の裾野が広がる
 - 大学主導のプログラムがあっても良いのでは。
 - 情報保障への協力などにより、届けられる対象が増える。
 - 各地域のネットワークとの共同によるローカル展開。



参加大学として得られること

- ①単独の大学では届けられないプログラムを障害のある学生に届けられる
 - 低年次から参加でき、かつ企業が参画するプログラム
 - 余裕を持ってキャリアの事を考えられるため準備が出来る
- ②支援に対する悩みの解決や他大学や企業の動向を知ることが出来る
 - 大学関係者のみが参加するキャリア支援・就活支援に関するSNS を運用。支援をする上で疑問があれば気軽に質問出来ますし、大学 や企業の動向も不定期でお届けしていきます。
- ③参画企業や大学との接点
 - 同じ思い、学生を応援するスタンス、この課題を解決していこうという思いを持った企業や大学とのつながり。



参加大学51校(一部抜粋)、協賛・協力企業5社、パートナー2社

参加大学

協賛・協力企業

岐阜大学名古屋大学

岐阜聖徳学園大学電気通信大学

京都大学 徳島大学

成蹊大学 神戸大学

立命館大学

香川大学

桃山学院大学 奈良女子大学

横浜国立大学 日本大学

大東文化大学 三重大学

筑波技術大学 関西国際大学

岡山県立大学 愛知県立大学

その他

SONY ソニーグループ株式会社

TOYOTA トヨタ自動車株式会社

Panasonic パナソニックグループ

TOTO TOTO株式会社

※2023年度協賛企業

ソニーグループ株式会社、トヨタ自動車株式会社会社、パナ ソニックグループ、TOTO株式会社、株式会社堀場製作所

パートナー



株式会社マイナビバートナーズ



社会福祉法人すいせい

Copyright en+courage Co., LTD. All Rights Reserved

en+courage



◆2024年度秋季学生向け企画

3・4=== 歓迎 自分に合った働き方を考えるための 1・2年生対象 入門セミナー (ミニワーク付)

はたらくみらい キャンパス

Presented by SONY

10/19 ± 13:00~15:00 申込〆切:10/14 月

「はたらく」のは、自分自身。多様な人材がお互いを尊 重しながら活気に満ちた企業文化をつくっているソニー グループが、キャリアを考える入門ワークショップを開 催します。あなたの経験・価値観・志について、参加学 生同士でわいわいと話してみませんか。 2023年 開催レポート



障害のある先輩のリアルな仕事インタビュー& 実際の仕事を家に居ながら気軽に体験



Presented by エンカレッジ

11/20 水 18:30~20:30 申込〆切:11/14 木

「障害者雇用ってどんな仕事があるんだろう?」 「どんなスキルが必要になるのかな? 自分にも出来るかな?」 「企業インターンに行く時間がない/違方なので行けない」 そんなみなさんのために、オンラインのしごと体験をご用意しました! 学校の勉強が仕事につながる トヨタ式プログラム



~自分の可能性を感じよう~

Presented by TOYOTA

11/9 ± 13:00~15:00 申込〆切:11/4月

2023年 開催レポート

学校での興味関心は、社会でどう活かすことができ るのか一緒に考えてみませんか?みなさんの可能性 は無限です!その可能性に気づく一助になれば幸い です。ぜひ一緒ににワークを楽しみましょう!



人事担当者と気軽な"ぶっちゃけ"座談会

企業との座談会

Presented by Panasonic

11/30 ± 13:00~15:00 申込〆切:11/25 月

2023年 開催レポート

企業、就活、障害者雇用など、皆さんが興味のあるテ ーマについて、複数の企業の皆さんと、本音でざっく ばらんに話していただける座談会です。





大学向けの取組(大学同士の意見交換SNS)





◆補足:会社概要





◆補足:サービス紹介

300大学 2000名以上の学生が利用 一人ひとりのニーズに合わせた支援プログラムが充実

